

## ◆今月の受講生募集

### 地元のパソコン教室 (年賀状編)

慌ただしい年末でも簡単に年賀状ができるお助めの講座です。

期 日…11月22日～12月6日  
毎週木曜日(全3回)

時 間…9:30～11:30

場 所…町公民館

講 師…わかやまパソコン教室  
若山文一さん ほか

対 象…町民と町内在勤者

費 用…500円程度

定 員…先着20人

申込期限…11月12日(月)

## ◆公民館あれこれ

### ▶美文字教室

小嶋東鞠さんを講師に23人の受講生がボールペンと筆ペンでペン習字を学びました。字のバランスなどアドバイスを頂きながら練習しました。



上手に書くポイントを教わりました

### ▶高齢者学級

9月20日、25日佐々木邦世さんを講師に迎え高齢者学級を開催しました。受講生は平泉のまちづくりや景観を守っていくことの大切さを学びました。



講義中

### ▶チャレンジクッキング教室

鈴木菜生実さんを講師に迎え、韓国料理に挑戦。韓国風のり巻きとワカメスープ作り、講師が作ってきた料理と一緒に試食しました。



日本とは少し違う韓国風のり巻き

### ▶登山教室

9月28日千葉一男さんを講師に12人の塾生と栗駒山へ登山しました。秋晴れの中、栗駒山に広がる紅葉を楽しんできました。



紅葉に囲まれながら進みました

### ▶切り絵教室

10月5日から全4回で切り絵教室を開講しました。細かい作業ですが受講生たちは無心になって切り絵を作成していました。



細かい作業が続きます

### ▶パソコン教室(エクセル編)



エクセルの操作方法を学ぶ受講生

### ▶親子ふれあい教室

9組23人の親子が参加し、盛岡市の岩山パークランドにバス遠足に行きました。いろいろなアトラクションに乗り、楽しく遊んできました。



親子で触れ合ってきました

### ▶平泉ウォーキング教室(歴史編)



上平泉地域を散策

### ▶わんぱく塾



宮城県仙台市のベニーランド

## ◆今後の予定

### 第6回高齢者学級

#### 開催日と場所

▶東稲大学  
期日…11月26日(月)  
場所…長島公民館

▶東夷大学  
期日…11月27日(火)  
場所…役場2階201会議室

時 間…10:00～11:30

#### 内 容

①「健康講話」  
講師…医療法人三秋会  
管理栄養士長  
澤口真規子さん

②「玄米ニギニギ体操」  
講師…アップルレディース

対 象…60歳以上の町民

## 今月のテーマ展示

「知ってた? こんな本」  
驚きと発見に満ち溢れる本を中心に約120冊ほどを展示・貸し出し。



「甲子園だけが高校野球ではない」  
岩崎夏海/廣済堂出版

強豪校の選手だけではなく、甲子園に行けなくても高校野球生活を一生懸命に頑張る若者たちの泣ける実話。



「ノラネコぐんだんと海の果ての怪物」

工藤ノリコ/主婦の友社

昔あるところに、ノラネコぐんだんがいました。小さな人に贈る初めての冒険物語。

11月の休館日  
◎毎月曜日  
◎3日(土) 文化の日  
◎23日(金) 勤労感謝の日  
◎30日(金) 館内整理日

## 新着図書

- ▶「ブロードキャスト」 湊かなえ/KADOKAWA
- ▶「君の話」 三秋縉/早川書房
- ▶「文學の國いわて 明治大正昭和平成 輝ける郷土の作家たち」 道又力/岩手日報社
- ▶「にゅうしちゃん」 minchi/岩崎書店 一ほか約70冊

## 11月の行事予定

▶おはなし会/17日(土)11:00～/町立図書館児童コーナー/「かみふうせん」による読み聞かせ

## 平泉と啄木・賢治とのさまざまな縁を知りました

10月16日、町役場において近代文学研究家の森義真さんを講師に迎え、「啄木・賢治と平泉」をテーマに「文に親しむ講座」を開催しました。

町立図書館には郷土作家として石川啄木、宮沢賢治の書籍が多くあるため、昨年、特設コーナーを創設しました。そこで、本年度はこの二大作家に焦点を当てた講座としました。

2人とも平泉を訪れた記録や平泉に関わる短歌や文語詩などの作品があり、青年らしい感性に溢れる一つ一つの言葉から平泉への熱き思いが伝わってきました。

岩手県の誇る早世の二大作家である、石川啄木と宮沢賢治の話に夢中になり、時間が経つのを忘れる講演会となりました。



講師の森義真さん

## 「暮らしの泉ほのぼのエッセイ」を募集します

本年度から第72回全国読書週間事業の一環として、町民や町内で働いている人から、私の心に残る風景や、生活の中でのほのぼのとした話を書きとめた「暮らしの泉ほのぼのエッセイ」を募集し、これを文集「もみじ」51号に掲載し発表することにより、多くの町民に本文集を愛読していただくことにしました。



文集「もみじ」

### ■応募方法など

一般町民(高校生含む)および町内で働いている人は、町立図書館備え付けの「暮らしの泉ほのぼのエッセイ出品票」に住所・氏名・電話番号・年齢・職業・性別を記入して、原稿に出品票を添付して当館に提出してください。郵送でも可能です。作品は匿名を希望すれば匿名で発表します。400字詰め原稿用紙5枚以内でお願いします。短くても構いません。応募期間は、11月1日(木)から11月30日(金)までです。応募者全員に文集と記念品を差し上げますので、ぜひご協力をお願いします。

## 「明日も会えるのかな? 群青3.11が結んだ絆の歌」

坂元勇仁/パナムジカ  
東日本大震災と原発事故によって引き離された友人、家族との再会を願い、南相馬市小高中学校で生まれた合唱曲「群青」。誕生までの物語。



## 「うめじいのたんじょうび」

かがくいひろし/講談社  
今日は梅干しのうめじいの誕生日。ところで、うめじいって、いくつなんだろう? 200歳? 500歳? 1,000歳!?



## 9月の利用状況

- ▶入館者数=1,646人
- ▶リクエスト冊数=4冊
- ▶図書資料貸出数=2,044冊
- ▶予約冊数=18冊
- ▶視聴覚資料貸出数=100巻
- ▶レファレンス件数=7件